

7月25日(金) (市街地区)

問 お客さんが汗をかきながら休憩しているため、道の駅の多目的ホールをクーリングシェルターとして活用していただきたいです。日中空いているような事業所にも協力を呼びかけて、共有スペースをクーリングシェルターにするなど、町からも働きかけてはいかがでしょうか。

答産業振興課長

道の駅の多目的ホールの冷房の必要性は感じておりますが、他の施設を含めていろいろと手を付けなければならぬ部分もあるため、財源を採しながら検討中という状況です。冷房関係は優先順位を高めて部内で協議していきたいと考えています。

答健康推進課長補佐

クーリングシェルターの登録に関しては条件があり、クーラーが設置されていることや一般開放が可能であることが最低条件となっています。

答副町長

今回は待避所として4箇所開設し、職員多数で対応しました。クーリングシェルターは多いほうがいいですが、役場職員だけだと対応が難しいので自主防災組織などにもご協力をいただいて取り組んでいきたいと考えています。

問 図書館にエアコンを設置していただけないでしょうか。

答教育振興課長

どの公共施設でクーリングシェルターの役割を果たせるかという問題もあるため、町全体の公共施設で優先順位をつけてエアコン設置を検討していただきたいと考えています。

問 森林環境譲与税が住民税から引かれているところですが、雄武町は豊かな自然をもとに空気を清浄化しているといったことを日本全国にアピールするべきだと考えます。森林環境譲与税が少しでも雄武町の財源となるよう、国に働きかけているのでしょうか。

答町長

森林環境譲与税については、雄武町にも収入として入ってきており、森林に関する事業に有効に活用させていただいています。

問 2050年までに雄武町の人口が極端に減ることと、議会の中で町長は明確な方策を示されておりませんが、進展はありますか。

答総合政策課長

人口減少対策について、幹部職員で構成する人口減少対策推進本部の会議を4回行いました。10年前から地方創生という話があり、町としても総合計画の事業を中心に取り組んできましたが、効果がどの程度あったのかはまだ見えておらず、その流れを含めて国でも地方創生を進めて

ステーションの場所を教えるなどの対応をしていただきたいです。

答住民生活課長

沢のごみについては町民の方から通報があり、役場側でも現地を確認し警察と協力しています。一部のごみについては特定された部分もあり、警察側で処分しています。町外の方でも、雄武町指定のごみ袋であれば、ごみステーションへの持ち込みを認めていきたいと思っています。

問 燃やせるごみと燃やせないごみを埋めているかと思いますが、次期総合計画に向けて、このごみ問題について検討してほしいです。

答町長

ごみ問題については昔からいろいろと議論があり、最終処分場の埋立処分量がどのくらいあるのか、あと何年持つのか、こういったところとの兼ね合いもあります。広域処理といたったところに少しウェイトをかけていくのであれば、ごみ袋の種類を減らすような方向にもっていけないかなと考えています。

問 SDGs 関係でダムの水力発電などについて、次期総合計画に向けて検討してほしいです。

答町長

ダムの小水力発電について、積極的に進めるかどうかは別として、装置も含め変わってきた現状もありますので、次期総合計画の審議会などを通じて

います。そういった情報を共有しながら、人口減少対策推進本部会議の中で、これまである事業ではなく、新たに効果がある事業を考えながら、1つでも多くの事業を出して、これからの人口増に繋げていきたいという思いで取り組んでいます。加えて、地域おこし協力隊などのいろいろな形の政策がありますが、そのようなものを活用しながら継続して取り組んでいきたいと考えています。

問 高齢者はコミュニティバスを無料にしてほしいです。

答公共交通対策室長

コミュニティバスの利用料は100円で統一していますが、その点は自家用有償旅客運送として運輸局の登録を受けて行っている関係で、最低限のご負担をいただくというところで1乗車につき100円に決定した経緯があります。ただし、障がい者の方や小さなお子さんについては無料にする取扱いになっています。高齢者については、100円を負担いただくのとことで、ご理解いただければと思います。

問 高齢者はホテル日の出岬温泉の入浴料を無料にしてほしいです。

答副町長

ホテルの入浴料に関しましては、70歳以上の高齢者に対して、町から入浴優待券を12枚お送りしています。

で協議していききたいと思っています。

問 雄武小中学校の新校舎ができる計画があると思いますが、進捗状況を小まめに教えてほしいです。

答教育長

新しい学校を建てる方針を2年前に公表しています。その後、事業費や中身について検討を重ねており、現在は具体的な基本構想を立てている状況なので、可能であれば今年度中に進捗状況をお伝えしたいと思っています。

問 道の駅に目玉になるものがないと思っており、道の駅を日の出岬に移設してはどうでしょうか。温泉やキャンプ場もあり、景色も素晴らしいと思います。

答町長

道の駅の充実については、流入人口を増やすことで町は賑わい、お金も落ちると思いますので、今回のご提案については、一つの選択肢として受け止めさせていただきます。

問 共栄地区において、有権者数も少ないため、投票区の減少を検討してみてもどうでしょうか。

答総務課長

投票所の統合については、ほかの地区とも協議が必要なので、将来の人口・世帯数減少も踏まえて考えていきたいと思っています。

答町長

入浴料の無償化については、ホテルの経営もありすぐにできることではないと考えており、課題として受け止めさせていただきます。

問 猟友会にヒグマ駆除の要請を強く求め、巡回パトロールの経費の一部を町で負担してあげてほしいです。また、ヒグマの目撃情報が出た際、猟友会や警察に丸投げして、広報や回覧板で注意喚起しているのだから何かあっても仕方がないではなく、多くの人で知恵を出し合って被害が出ないように、被害が出ても対策ができるようにすることが必要だと思っています。

答産業振興課長

猟友会には有害鳥獣駆除委託として出勤費や捕獲費用を予算として計上しています。ヒグマの出没連絡を受けた際には、猟友会と警察に連絡を取って協力し、現地パトロールなどを行っており、町ホームページ、公式LINEやX、自治会回覧で注意喚起文書を流していたところです。実際に郊外でヒグマが出た場合は鉄砲や箱罾で駆除できますが、市街地にヒグマが出た場合は警察官職務執行法に基づいて、警官が発砲許可をしない限りは撃てないルールになっています。もう一つのルールで鳥獣保護管理法があり、それが9月に法改正されますが、警察官の許可ではなく町長の許可の部分になりま

問 道の駅の横に灰皿が欲しいです。

答産業振興課長

道の駅の灰皿は去年撤去したところですが、マナーの悪い喫煙者が多いのであれば灰皿は必要という意見もありますので、検討します。

問 宿泊税の導入が北海道で始まりますが、町としてはどのような使い方をする予定ですか。私としては、観光設備の整備やお客さまのために使ってほしいです。

答財務政策課長

宿泊税の関係で決まっていることは、来年度から北海道が実施するということです。雄武町が来年度実施する予定は今のところありません。

問 住民税や介護保険料を下げたり、還付したり、町民に対して良いことをやってほしいです。

答町長

国でこれから何かやろうという動きがあるので、町としても対応できるところは考えていきたいです。介護保険料の仕組みは町ではなく国で決められるものなので、町でどうこうするのは難しいですが、町として何もしていないわけではなく、令和6年度から公費を入れて保険料の上昇幅を軽減しています。北海道町村会で国費を増やしてほしいなどの要望もしていますので、ご理解いただければと思います。